

「塩屋で農業を考える」開催しました



5月8日(日)旧後藤邸にてトークイベントシリーズ、塩屋あれやこれや vol.4「塩屋で農業を考える」を行いました。ゲストに、2丁目在住の恩田怜さん、4丁目在住の北川保幸さん、垂水区在住の長沢和洋さんと南谷在住の澤井まりさん。4人の方にそれぞれの塩屋での農業についてお話を聞きました。

山と海に囲まれ、良好な自然景観と調和した街並みが魅力のひとつと

なっている塩屋ですが、近年は開発力にさらされることも多くなり、街から徐々に緑が失われつつあります。

そんな中でのそれぞれに世代も手法も違う彼らの実践する農業は4つのライフスタイルとしてそれぞれにとっても奥深くそして楽しみを伴うものでした。そしてまた別の面で塩屋という町が浮かび上がってきました。

これからもこのテーマを採り上げていこうと思います。(森本アリ)

都市計画道路・塩屋多井畑線について

塩屋まちづくり推進会では、塩屋まちづくり構想に基づき、まちの景観や眺望を守りつつ、安全・安心なまちづくりについて検討を重ねています。

都市計画道路・塩屋多井畑線についても、下代と大谷交差点の区間についてはできるだけ早期の整備を進めること、大谷交差点と高架下の区間については地域と協議しながら進めることを神戸市に要望しています。

総会(下記日程)では議案審議終了後、神戸市住宅都市局計画課より進捗状況等について説明していただきます。どなたも参加可能ですので、ぜひお越しください。

塩屋コミュニティバス「しおかぜ」試験運行終了 つづいて“見極め運行”に向けて準備中です！

一昨年の7月、神戸市長宛に塩屋地区連絡協議会との連名で、コミュニティバス導入に向けた要望書を提出。その後垂水区役所の応援を頂き、塩屋北小学校地域の自治会、ふれまちの役員の皆さんとともにコミュニティバスを走らせる会準備会(後に塩屋コミュニティバスを走らせる会として正式に発足)を立ち上げました。そして昨年3月に塩屋小・塩屋北小学校校区内全所帯を対象にアンケートを実施。その結果を基に事業者を公募しましたところ、3社が名乗りをあげてこられました。それぞれの事業者からのプレゼンテーションを受け、会の中で協議した結果、山陽タクシー(株)に決定、早速運行ルートや停留所の位置、ダイヤの検討を始めました。

当初停留所の場所については、どこでも簡単につくれるものと思っておりましたが、警察との協議の結果、交差点やゴミの集積場から何メートル離しなさいとか、カーブや坂道はだめといった具合に色々制約があり、大変難航しました。

ようやく運行ルート等が確定し、1月31日、ジェームス山イオンの伊藤店長のご厚意により、イオンの敷地内で塩屋中学校のブラスバンド部に演奏をして頂きながら、盛大に出発式を執り行う事ができました。

2月1日より4月末までの試験走行が終了し、この間のデータや皆様から寄せられた意見・要望を基に更なる検証を行い、運行ルート、ダイヤを改めて設定した後に再度、国交省に申請。認可がおりれば本格運行に移行するための見極め運行がスタートします。その間2か月ほどご迷惑をお掛けしますが、以前よりも分かりやすい、利用しやすい地域の足として定着させるべく、山陽タクシーさん、神戸市と協働で頑張ってもらいますので、今後ともよろしくお願ひいたします。(原田幸男)



第11回 総会のおしらせ

下記日程にて、塩屋まちづくり推進会の総会を執り行います。ぜひご出席ください。

6/26

(日)

10:00 ~
塩屋地域福祉センターにて